



町田市 市民活動
応援キャラクター
「おうえんマン」

今回は、町田市
町内会・自治会連合会の方に
お話を聞いたよ！

町内会・自治会 について知ろう！

「町内会・自治会って何をしているの？」そんな声にお応えして町内会・自治会の活動をご紹介します。



左から松元さん、高橋さん、
宮本さん

活発な意見が交わされた座談会

自治会川柳

手をつなぎ
地域でつくる
いいまちだ



今回は、地域で活発に活動する町田市町内会・自治会連合会の方々に、町内会・自治会の利点と加入に向けての取り組みについて話を伺いました。

つながりと生きがいをつくる町内会・自治会

—お住まいの町内会・自治会の利点や特長を教えてください。

高橋 町内会・自治会の利点は、入ること、地元を知り合いが増えることです。新しく引っ越して来た人でも、主婦の方は、子供を通して比較的早く近所に馴染みますが、職場と家との往復に明け暮れていた人の場合は、住んでいる地域の環境すら知らないことも稀ではありません。そのような場合でも、町内会・自治会に入れば地域の人と話す機会も増え、多くの人と顔見知りになることができます。



町内会・自治会連合会 会長
鶴川地区連合会 会長
金井町内会 会長 高橋倫正さん

また、町内会・自治会活動は、新たな生きがいの場でもあります。彼らのパワーは地域にとつての資源であり、元気な地域を生み出す一翼を担っていくと思われまます。特に女性の力は頼もしいと感じるようになりました。町内会・自治会の参加率も高いですし、地域のこともよく知っています。PTAなど様々な地域での経験を活かして、積極的に活動してくれています。



町内会・自治会連合会 会長代行
南地区 連合会 会長
小川富士見台自治会 会長
松元洋さん

松元 私の住む南地区は、地域に慣れ親しんだ住民が多く、自治会活動への理解が深い地域です。各住民が助け合って生活をしており、会長も使命感を持って、自治会ごとに、しっかりと活動を展開しています。

宮本 木曽地区は、もとから住んでいた住人が半分、残りは大型団地の住人がかなりの世帯数を占めています。新旧の住民同士の融合が地域の課題でしたが、団地ができてから40年近く経ち、双方一緒にやっという機運が生まれています。住環境の整備に際して、新旧の住民の力を合わせて地域の問題に取り組んでいるところですよ。

—町内会に入ってよかったことはありますか？

高橋 関わる機会がなかった人々とながりを持つことができたことです。個人だけでなく、神社の氏子会や消防団など地域の団体と協力して地域活動を行うので、顔は知っていたが話したことがなかった人と積極的に話すようになった、という声をよく聞きます。

松元 他の団体と協力することが、よりよい地域をつくらせていると思います。お祭りがいい例ですね。お祭りから生まれるコ



町内会・自治会連合会 副会長
木曽地区連合会 会長 中里橋自治会 会長
宮本聖士さん

町内会・自治会 連合会の 加入促進活動



市民センターで開いた加入促進キャンペーンの様子。自治会員が直接皆さんに説明します。



自治会役員を集めた講演会・研修会。昨年度は個人情報取扱いや加入促進を学びました。



加入促進に欠かせないチラシは、わかりやすく簡潔に。おうえんマンが目印です。

ミニニケーションから、地域住民のつながりを確認することができ、活動の成果が地域に還元されるよい機会でもあります。

宮本 町内会・自治会が、地域をよりよくするための場づくりを担う必要性を強く感じています。仕事を退職したシニア層は『第二の人生』といってペースを落とし、中にもりがちです。しかし、もっと気持ちを若くもって自分のできる範囲で地域活動に取り組んでほしいと思います。様々な世代や経験をもった人々が、それぞれの方法で地域づくりに参加できる場をつくるのが、町内会・自治会の今後の方向性だと思っています。

継続と協力による 加入促進

―町内会・自治会への加入促進のために、どのような方法を考えていますか？

松元 私は年に3回、加入促進の活動を独自に行っていて、町内会・自治会のパンフレットを戸別配布しながら、口頭で町内会・自治会の良さを伝えるようにしています。会長自身が、地域を巡回することで、地域の人に顔も覚えてもらえますし、防犯にもつながります。

宮本 松元さんがおっしゃるように、個別に対応していくことも大切です。一方で、自治会の意義を、多くの人に再確認してもらおう必要があるとも思います。インターネットが発達し、核家族化した現代において、地

域の人たちと交流せずに生活することは可能です。しかし、個人で生活するのにも限界があり、現に孤独死などの問題も起きています。問題解決のためにも、地域で力を合わせて、住みよいまちをつくる必要があることに気づいてほしいです。そのため今後開設予定のHPなどのメディアを活用して、幅広く啓発をしていく必要があると思っています。

高橋 まずはなによりも、連合会が取り組んでいることを知ってもらいたいです。あるときは個別に、またあるときはHPを使って、状況に応じ時代に即した形で、ニーズにあったよりよい広報をしていきたいと考えています。

―今後のビジョンと、意気込みを教えてください。

高橋 若い人の声もどんどん地域に反映させていきたいですね。同時に『継続は力なり』で、今までやってきた取り組みを地道に続けていくことも大事だと思います。

宮本 入りたくなるような魅力がたくさん詰まった町内会・自治会にしていきたいです。世代や地域によって直面するテーマは異なると思います。それぞれの課題をしっかりと理解して、みんなで協力して解決方法を考えていくことが重要であり、その過程を経ることによって、よりよい地域づくりへとつながっていくでしょう。

松元 私自身の活動のキャッチコピーである「町田はいいまちだ」を掲げて、これからも地道に活動を続けていきたいですね。多くの人に町内会・自治会のよさを知ってもらい、「町田はいいまちだ」と思ってもらえる魅力的なまちをみんなで作ってあげていきたいです。

お問い合わせ

どの町内会・自治会の区域に該当するか分からない方は、左記にお問い合わせください。

◆町田市町内会・自治会連合会

042-722-4266

◆町田市市民部市民協働推進課

042-724-4358